

ひびき

発行・編集責任者／取手市議会議長 入江 洋一
 発行／取手市議会 編集／取手市議会事務局
 〒302-8585 茨城県取手市寺田5139
 電話番号 0297-74-2141(内線1801・1802)
 ファクス 0297-74-1990
 ホームページアドレス <http://www.city.toride.ibaraki.jp/>
 e-mailアドレス gikai@city.toride.ibaraki.jp



取手市議会だより第227号
 2019(平成31)年2月1日発行

<紙面から>

平成30年第4回定例会が、11月27日から12月14日まで開催されました。条例の一部改正や補正予算など13件の市長提出議案の他、政治倫理条例の改正や意見書案など6件の議員提出議案、請願1件が審議されました。取手二中と協働で行った事業については、1・10ページで特集しています。

- 注目**
- 市議会が取手二中学生と協働! P 1・10
 - 議会組織一部変更 P 8
 - ひびき朗読「ぶんぶん」が受章 P10

未来への提言を可決

中学生と取手市議が協働 生徒議員から取手市議会議長へ

取手市議会と取手第二中学校生徒による協働事業「議会を知り・未来を語る」の市議会議場での取り組みが、平成30年12月20日に行われました。学校を代表する生徒19人が訪れ、5人ほどの会派ごとに未来への政策提言案を発表。4案を可決、1案を否決し、可決した提言を取手市議会入江議長へと手渡しました。



◆「緊張した」生徒議員の選挙も市議会と同様に

議場を訪れた代表生徒は、中学生市議として議席に座り、議員章の代わりに「ほどよく絶妙バッジ」を制服に着けて、模擬議会に臨みました。生徒の中で最も誕生日が早い大里君が臨時議長を務め、岩崎君、右崎さん2人の議長所信表明を聞き、投票を経て、右崎杏奈さんが議長に選ばれました。その後は「緊張したのが楽しめた」という右崎さんの下で会議が運営されました。

生徒議員は、各クラスの会派(生徒の班)から選ばれた代表です。12月13日に、市議20人と議会事務局職員が各クラスで議会について出前授業を実施。その後、各会派で町づくりなど未来への提案を発表、投票して、20日に送り出す代表の会派を決めました。

◆取材写真を投影して課題アピールも

各会派は演壇に立って提案を発表しました。街灯や駅前のにぎわい、学生の勉強スペース確保などの問題やその解決策を挙げ、中には自ら取材した写真を議場に映し出して、課題を訴える会派もありました。

市議会議員は議場の中でこれらの提案理由を聞き、生徒議員と討議。「市に勉



表決前に市議会議員と一緒に確認

強できる施設の新設を望んでいるが、既存図書館の利用は「図書館は空席が少なくない」など、活発な討議が行われました。その後、五つの提案の賛否を判断する前に、一時休憩し、市議会議員が一緒になって論点を整理しました。

◆採決システムで賛否

各会派の提案した内容に対して、生徒議員は議席にある採決表示システムを使って賛否を表明しました。皆真剣な表情で一つずつ、手元のボタンを使って賛否を表明。四つの提案を賛成多数で可決、一つは賛成少数で否決となりました。

◆議長へ提案託す

可決となった四つの案は、その場で取手市議会入江議長に手渡されました。振り返って入江議長は「捉えている課題に若者らしい解決策が示された。否決の



生徒議長を務めた右崎さんから取手市議会入江議長に可決案を手渡しました

この日、代表生徒以外の生徒は、学校の各教室内のモニターでインターネットで中継を見ながら、同時進行で活動を見守りました。その他の事業内容は10ページをご覧ください。



12月13日に市議との対話により提案を練り上げました